

第13回国際植物栄養科学会議

「持続的な食糧生産と環境保全を推進する植物栄養科学」

The 13th International Plant Nutrition Colloquium
“Plant Nutrition in Food Production and the Environment”

ご案内

1997年9月13日から9月19日までの間、東京農業大学において第13回国際植物栄養科学会議が開催されます。本会議は、日本学術会議(希望)、日本土壌肥科学会の主催、文部省、農林水産省、通産省、建設省、環境庁、科学技術庁の後援(希望)で、日本植物学会、日本生態学会、日本植物生理学会、日本作物学会、日本育種学会など多くの学会の協賛(希望)によるものです。根研究会も協賛団体となるべく、現在、手続きを進めております。

本会議では、シンポジウムとして植物栄養における分子生物学とバイオテクノロジー、光合成・呼吸と乾物生産、イネの生産生理、作物の品質、多量および微量元素の生理作用、窒素の同化と転流、窒素固定、根および細胞による養分の吸収と移行、葉面吸収、養液栽培、養分の欠乏と過剰に対する植物の耐性、作物と土壌の診断、根の構造と機能、根圏と植物栄養、土壌の微生物と肥沃土、肥料と施肥技術の進歩、有機物資源のリサイクル利用、環境汚染と植物栄養、砂漠化の防止が予定されています。

根研究会も根に関するシンポジウムに積極的に係っていきたいと考えており、根研究会の運営委員である北海道大学農学部の大崎 満さんに、ご尽力いただいております。是非、皆様の積極的な参加申込みをお願い申し上げます。FirstCircular を現在配布中ですので、ご希望の方は下記へご連絡下さいますようお願い致します。

連絡先：〒060 札幌市北区北9条西9丁目

北海道大学農学部作物栄養学講座

大崎 満 (TEL:011-706-3845, FAX:011-716-0879)